第68代理事長　退任のご挨拶

第68代理事長　横山　弘一

この度、2年間の任期を終え理事長を退任することとなりました。
在任中は皆様方より温かいご支援とご厚情と賜りましたことを心より感謝申し上げます。

私としてはテーマ「新組織体制での運営確立」を掲げ、これまで理事の任期1年から2年に変更になったサイクルでの運営方法を確立できたことは、後任の方々へ繋ぐことができた点と考えています。

ただ、2年前の総会にて会費を下げたことについて、当時のシミュレーションで現在のインフレを考慮できていなかったことは反省点となりました。
次年度以降のクラブ運営において運転資金が非常に厳しくなってきており、次の2年で再度会費の改定も視野に入れて検討していく必要がでてまいりました。

また、本年迎える創立70周年に向けての事業立案も計画のアウトラインはできました。
記念事業、記念式典、記念誌の3本立で進めていく予定です。
その内容を盛り込んだうえで2025年1月には記念誌を発刊いたします。
一連の周年事業に関しましては、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますように重ねてお願い申し上げます。

私の中で、当クラブのような組合活動というのは本業が安定していてからこそ成り立つものと認識しています。
本業がおろそか、不安定になってしまうと元も子もありません。
そういう意味で、菓子卸業を営む私としては、特に当クラブのメンバー内でお取引をさせて頂く企業様も多く、会を通して様々な情報交換ができており、当クラブの活動は大変有意義なものであります。
理事長の任期は終了しますが、今後も会を通して皆様とつながり、共に発展していきたいと考えております。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健勝と社業の益々のご発展を祈念いたしまして、甚だ簡単ではございますが、私の退任の挨拶と代えさせていただきます

令和6年4月5日
大阪菓業青年クラブ 第68代理事長

横山 弘一